

# 福井の県立高校生

県教委調査

# SNS、ゲーム 1日3時間超

福井県の県立高の生徒が、平日1日当たり1時間半以上スマートフォンなどを使って会員制交流サイト(SNS)やメールのやりとりをし、1時間半以上ゲームをしていることが26日、県教委の学習状況調査で分かった。1カ月で1冊も本を読まない生徒は4割超、新聞を読まない生徒は6割超と、ともに前年より増えており、スマホの普及による高校生の活字離れを示す結果となった。(小林真也)

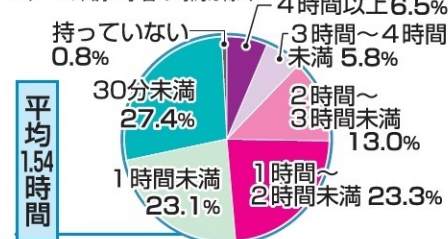
県立高校生が平日にスマホやタブレットを含めて1・66時間で、2携帯電話を使って通話やメール、SNSなどのインターネットをする時間は1日当たり平均1・54時間。「4時間以上」が8・9%に上る一方、「全くしない」が6・5%いた。スマホや携帯を持っていない生徒は0・8%だった。

テレビゲームをする時間は1カ月に読む本の平均冊数は1・64冊で前年に比べ0・

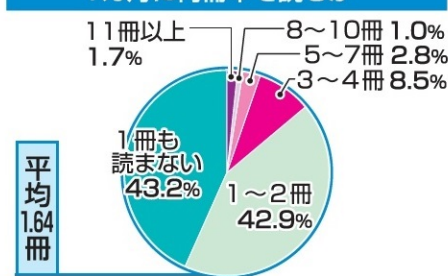
## 1ヵ月「読書ゼロ」4割 新聞「読まない」6割

1日にどの程度携帯やスマホを使うか

※ゲームや調べ学習の時間は除く



1カ月に何冊本を読むか



5冊減。「1～2冊」が42・9%、「1冊も読まない」が43・2%に上り、「読まない」は前年に比べ1・3割増えた。学年が上がるにつれて読書離れが進み、3年生は48・4%が読書ゼロだった。

新聞を読んでいると答えた生徒は「ほぼ毎日」「週1～3日」を合わせて15・6%で、前年から1・3割、2年前から3・3割減った。「ほとんど、または全く読まない」が66・3%に上り、前年から1・4割増えた。

テレビやインターネットのニュースを見るかを初めて質問し、「よく見る」47・4%、「時々見る」39・4%、「あまり見ない」8・8%、「ほぼ見ない」23・6%だった。

調査は2012年度から行っており、本年度は6～7月に全日制、定時制の生徒計1万5573人が回答した。学習塾に通っている生徒の割合を初めて調べ、塾や予備校、家庭教師で勉強している生徒